

新年度のスタートからあっという間に4ヶ月が過ぎようとしています。
研修医たちは「5月病」「6月病」に陥ることなく、日々たくましく元気に研修に励んでいます。

先日、研修医たちと面談を行った際、とても印象的な声を聞くことができました。
1年目：「先輩方の働く姿が立派すぎて、1年後に自分があのようになれるとはとても思えません...」

2年目：「まだまだ力不足で、後輩に先輩らしい背中を見せられているか自信がありません...」

指導医としての本音を少し明かすと、「大丈夫、今の2年目も1年前はまったく同じことを言っていたよ」ということです(笑)。

そして、2年目の頼もしい姿を見ながら、ふと思います。

「20年以上前、研修医だった自分と比べても、彼ら・彼女らの診療能力は明らかに高い。本当に優秀な研修医たちが揃い、ひたむきに努力し、成長してくれているな」と感心させられる毎日です。

現在、夏の見学シーズンがピークを迎えており、全国津々浦々からたくさんの医学生の皆さんが来院してくれています。見学を通じて、当院の研修医たちが活き活きと働く姿、そして「等身大の成長」を感じていただけているのではないのでしょうか。

8月中旬には、来年度の初期臨床研修医の採用試験を予定しています。

熱意あふれる将来の仲間と出会い、共に医療の未来を創っていただけることを、スタッフ一同心より楽しみにしています！

